



瓊浦高等学校
学校通信
第 4 号

平成24年12月21日発行
電話 095-826-1261
FAX 095-820-5245

瓊浦の窓

夢をつかもう

瓊浦学園 理事長 栗山 幸生

今年も旬日を残すのみとなりましたが、平成24年を振り返って自己採点したら何点くらいのできばえになりますか。それぞれに出来たことや出来なかったこと、楽しかったことや失敗して悔しかったこと等々悲喜こもごもでしょう。ただ、その結果もさることながら、なぜ上手くいったのか、なぜ失敗したのかについての「なぜ」が大切です。自分自身にこの「なぜ」を問いかけることが成長(変化)の栄養剤です。

年が改まればそれぞれ環境が変わります。3年生は社会人の仲間入り、2年生は自分の特性を見極めて進路の選択、1年生は部活や友人関係を通じて高校生としての意識を確かなものとするなど、皆さんの将来を決定づけるような大切な平成25年です。そこで新しい年の夢(目標)について考えてみましょう。

盲・聾・啞、三重苦の生涯を送ったヘレンケラー女史のメッセージに「この世で一番哀れな人は、目は見えていても未来への夢が見えていない人だ」という言葉が残されています。彼女は自らこの言葉の通り未来への夢を持ち続け、三重苦の人生を全力で駆け抜けた偉人であり、私たちには素晴らしいお手本です。彼女がもし「どうせ私は三重苦の障害者だから」と先に諦めていたら、私たちは彼女の名前を聞くことはなかったでしょう。私たちも初めから「夢は所詮夢にすぎない」とか「どうせ私の才能では・・・」ではなく、「私にはどんな夢が似合うだろうか」・「今年は〇〇〇〇〇〇に挑戦しよう」というプラス思考で夢(目標)に向かって前進して下さい。

夢や幸せを語ることは易しいことですが、本物の夢は向こうからは近づいてきてはくれません。夢に近づくには、その道程が石ころだらけの悪路や勾配のきつい坂道でも、計画性と努力・忍耐でゴールを目指すことが大切です。(plan, do, check, action)

平成25年、皆さんはどんな初夢と出会うのでしょうか。素晴らしい夢をつかんでください。そしてその夢は大切にして下さい。夢は人生最高のパートナーで、最良のサポーターなのですから。

第1学年より

早いもので1年生ももう第3コーナーを周る時期に来ており、2年生になってからのことを考えなければなりません。高校生として、何をすべきなのかよく考える時期に来ています。

夏から秋にかけて中だるみしていたといわれますが、生活面ではずいぶん落ち着いてきたように感じます。ただ、いまひとつなのが学習面です。入学当初から少しでも学習習慣が身につくように指導してきたつもりですが…。学力は根気よく繰り返すことにより、定着していくものだと思います。生徒の皆さんの集中力に期待し、1学年を有終の美で飾れるように、今のうちから学年末試験の準備を始めたいと思います。

第2学年より

高校生活も半分を過ぎ、早いもので進路を決める時期が刻一刻と近づいています。現在、2学年では来年の入学試験・入社試験に向けて、補習や模擬試験を数多く行い、進路に対する意識を高めている状況です。今後も進学・就職ともに模擬試験等が増えてくると思いますので、ご家庭での指導もよろしくお願いいたします。

今後は、早期希望進路の決定と、そのための学習を計画的に行うことのできるよう指導していく予定です。また、面接試験に向けて、礼儀・作法の徹底などを厳しく指導していきたいと思っています。今後ともよろしくお願いいたします。

第3学年より

今年もあと残すところわずかとなりました。寒さも厳しくなり、健康管理に気をつけたいものです。

さて、3年生も卒業まで残すところわずかになり、カウントダウンが始まっています。高校生として、残りの時間を悔いのない、有効な時間にして欲しいと思っています。今年、進路決定の大切な年でした。3年生みんながよく頑張り、進路も随分と決まっています。卒業までには全員の進路決定ができるように、生徒・保護者・進路指導・担任・学年が一体となって、取り組んでいきたいと思っています。

1・2年生のみなさんも時間はあっという間に過ぎていきます。今を大切に、頑張りましょう。

《 主な行事 》

4日(金)	進学補習③ ~6日
8日(火)	始業式 第3回実力考査
12日(土)	進学補習③ ~14日
15日(火)	進路適性検査① マナーアップ運動 ~18日
16日(水)	推薦入試(休講)
18日(金)	情報技術検定(機)
19日(土)	大学入試センター試験 ~20日
20日(日)	全商情報処理検定(情)
23日(水)	一次入試(休講) ~24日
25日(金)	卒業考査 ~30日
26日(土)	対外実力試験①②
27日(日)	全商簿記実務検定(情) 長崎検定
29日(火)	第3回就職模試②
31日(木)	課題研究発表会(機②③)

【インターンシップ】

12月11日から14日までの4日間、情報ビジネス科2年生を対象に、インターンシップ（職業体験学習）を実施しました。生徒たちは様々な職種に分かれ、それぞれの職場で仕事を体験しました。最初は緊張していた生徒たちも、時間の経過とともに仕事にも慣れ、自主的に行動することができるようになっていました。

今回の体験を通して、学校では学ぶことのできない多くのことが学べたと思われれます。半年後にはそれぞれが進路を決める時期となる2年生です。今回の体験が、来年の進路決定に大いに役立つものと期待されます。



【人権教育】

12月6日、瓊浦高校で人権学習が行われました。今年度は、各学年ごとにテーマを設定し、異なる学習内容で取り組みました。1学年は男女間の人権問題、2学年は携帯電話・インターネット社会における人権問題、3学年は同和問題をテーマに学習しました。

学習を終えた生徒からは「身近に潜んでいる危険に不安を感じた」、「自分の問題として受け止め、これからの行動を考えていきたい」などの感想が寄せられました。こうした機会によって、多くの生徒が人権問題について深く考えることが出来たのではないのでしょうか。



【献血】

12月18日から20日にかけての3日間、瓊浦高校に献血車が訪れ、3年生の希望者を対象とした献血が行われました。事前に希望者を募ったところ、130名を超える生徒が自主的に協力してくれました。

献血は人のために自分の血を提供するという尊い行為です。これから社会に出て行く3年生、その多くが、人のために何かをしたいという豊かな心を持ち合わせていることに、彼らの成長を感じ取ることができ、未来を担う若者として頼もしく感じられました。



【部活動成績】

○ 写真部

長崎県高等学校総合文化祭

「2013長崎しおかぜ総文祭」プレ大会
写真部門

最優秀賞 山口 皓太（普2B）
『それぞれ』

3年優秀賞 島田 梨乃（普3A）
『明日への一歩』

○ 美術部

長崎県高等学校総合文化祭美術展

優秀賞 山下 貴子（普3A）
『受けつがれた命』

優良賞 嶋山 みずき（情3A）
『時が経つにつれて』

濱口 愛実（情3A）
『彩散考察』

井上 暁登（機1C）
『海樹』

○ 吹奏楽部

第39回長崎県アンサンブルコンテスト

金賞

○ ハンドボール部

第6回

学校法人こころ医療副詞専門学校旗

長崎県高等学校

男女ハンドボール選手権大会

優勝

○ 水泳部

平成24年度第22回

長崎県高等学校冬季水泳競技大会

男子総合 **優勝**

男子個人

武次 海斗（普2D）

男子200m個人メドレー **優勝**

男子 50mバタフライ **優勝**

男子200mリレー **第2位**

男子200mメドレーリレー **優勝**

増山 郁也（普1D）

男子100m背泳ぎ **優勝**

男子100m平泳ぎ **優勝**

男子200mリレー **第2位**

男子200mメドレーリレー **優勝**

松田 一樹（普1B）

男子 50m背泳ぎ **第3位**

男子100m背泳ぎ **第3位**

男子200mリレー **第2位**

男子200mメドレーリレー **優勝**

杉町 凌太（情2A）

男子200m自由形 **第3位**

志水 優浩（機1B）

男子200mリレー **第2位**

男子200mメドレーリレー **優勝**

女子個人

山口 樹利亜（普1B）

女子 50m平泳ぎ **第2位**

女子100m平泳ぎ **第2位**